

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和3年4月1日～令和7年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉県美浜区高洲コミュニティセンター
条例上の設置目的	千葉県コミュニティセンター設置管理条例（昭和54年千葉県条例第5号） （設置） 第1条 本市は、市民のコミュニティ活動のための施設として、次のとおりコミュニティセンターを設置する。
ビジョン （施設の目的・目指すべき方向性）	コミュニティ活動を促進し、市民の連帯感を醸成することで、市民主体の住みよいまちづくりを推進すること。
ミッション （施設の社会的使命や役割）	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動の場を低廉な料金で安定的に供給すること。 ・地域の特性を踏まえ、コミュニティ活動の契機となる事業を企画・実施すること。 ・コミュニティ活動を行う上で必要とされる情報発信の場となること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、市民サービスの向上を図り、さらに多くの市民に利用していただくという効果を見込んでいる。 したがって、市としては、指定管理者が民間事業者としてのノウハウを活用した質の高いサービスを提供するとともに、魅力的な事業の企画や効果的な広報活動を実施することなどにより、施設の利用が促進されることを期待している。
指定管理者名	株式会社千葉マリスタジアム
構成団体 （共同事業者の場合）	
指定期間	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日（5年）
所管課	美浜区地域づくり支援課

2 成果指標等の推移

(1) 施設稼働率（諸室）（市設定の指定管理期間最終年度数値目標 / 54.4% 以上）

	令和3年度	4年度	5年度	6年度
実績値	47.4%	52.3%	51.6%	55.0%
数値目標※1	53.0%	54.0%	55.0%	55.5%
達成率※2	89.4% (87.1%)	96.9% (96.1%)	93.8% (94.9%)	99.1% (101.1%)

(2) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	令和3年度	4年度	5年度	6年度
施設利用者数（諸室）	105,354	118,294	116,181	141,168

※1 数値目標は選定時に指定管理者が設定したものである。

※2 括弧書きで表している達成率は、市が設定した最終年度における数値目標に対する達成率である。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和3年度	4年度	5年度	6年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	46,872	46,708	47,403	48,208	189,191
			計画	46,674	46,708	47,403	48,208	188,993
		利用料金	実績	5,655	6,363	6,316	6,656	24,991
			計画	6,328	6,444	6,557	6,614	25,943
		その他	実績	0	0	0	0	0
			計画	0	0	0	0	0
	合計	実績	52,527	53,071	53,719	54,864	214,181	
		計画	53,002	53,152	53,960	54,822	214,936	
	支出	実績	54,697	58,575	59,984	61,568	234,823	
		計画	53,002	53,152	53,960	54,822	214,936	
収支	実績	-2,170	-5,504	-6,264	-6,704	-20,642		
自主事業	収入	実績	3,927	4,174	4,101	3,992	16,194	
		計画	2,795	2,850	2,850	3,487	11,982	
	支出	実績	3,781	4,327	4,712	4,615	17,435	
		計画	2,771	2,824	2,851	3,244	11,690	
	収支	実績	147	-153	-612	-623	-1,240	
	総収入	実績	56,454	57,246	57,820	58,856	230,376	
総支出	実績	58,477	62,902	64,696	66,183	252,258		
総収支	実績	-2,023	-5,656	-6,876	-7,327	-21,882		
利益の還元額	実績	-	-	-	-	-		
利益還元の内容		-	-	-	-	-		

(注) 金額は千円単位で四捨五入しているため、各年度の金額の合計と合計欄の金額は必ずしも一致しない。

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	市設定の数値目標は令和6年度に既に達成しており、指定管理者設定の数値目標もおおむね達成した。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	選定時の提案額と同額のため。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	新型コロナウイルス感染防止対策として、各階にアルコールを設置・共有部分の定期的な消毒をし、利用者の安全確保に努めた。 避難所運営委員会に毎月出席し、情報や課題等を共有した。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	毎年、複合施設と一緒に不審者対応訓練や合同避難訓練を実施。複合施設利用者の子どもも参加し課題を共有した。 また、合同意見交換会を開催し、複合施設における新型コロナウイルスの影響を情報共有した。
(2) 施設の維持管理業務	C	管理運営の基準等で定める水準通りの維持管理がなされていた。特に、施設・設備の故障等に速やかに対応した。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	管理運営の基準等に定める水準通りに管理運営を実施した。 活動団体の作品展示会をロビーで開催した。 また、必要な備品を購入し利用促進に努めた。
(2) 利用者サービスの充実	C	館内にサークル会員募集ポスターとサークル一覧表を掲示した。 事業委員会の定例会議を通年開催し意見や要望の収集に努めた。
(3) 施設における事業の実施	C	コミュニティまつりは、令和3年度は代替事業を実施し、4年度は縮小して開催、5年度以降はコロナ禍前と同じ規模でを開催した。 自主事業では、クリスマスコンサートや大正琴ふれあいコンサートなどを実施し、また、令和4年度以降は、稼働率が低い調理実習室を使用した料理教室を実施し稼働率向上に努めた。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	市内に営業所がある設備管理業者に再委託を行った。 職員13名中12名を市内で雇用した。

総合評価	C
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

当初の計画通りの効果が認められており、市民の連帯感の醸成、住みよいまちづくりの推進、コミュニティ活動の情報発信の場という機能を十分に果たしていると判断。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 美浜区役所指定管理者選定評価委員会の意見

- 市の作成した総合評価案の妥当性について
 - ・市の作成した総合評価案の内容は、妥当であると判断される。
- 指定管理者制度の導入効果や課題等を踏まえた制度継続の検討、その他改善点等について
 - ・成果指標については市設定の最終年度目標を達成しており、当初見込んでいた効果が概ね達成されていることから、指定管理者制度の継続が妥当である。
 - ・収支状況については年々支出超過の幅が増えているため、原因を分析し、収支が改善するよう方策を講じられたい。
 - ・地域における施設の役割を鑑み、周辺施設と連携しながら長期的に継続していけるよう、取り組まれない。